

地方自治法並びに出水市財政事情の作成及び公表に関する条例では、年に2回、市の財政状況について公表することになっています。今回は、2019（令和元）年度下半期（10月～3月）の財政状況について、お知らせします。

企業会計の状況

会計名	収益的収入・支出				資本的収入・支出				
	収入	収入率	支出	執行率	収入	収入率	支出	執行率	
水道事業	予算現額	8億1,618万円	100.72%	7億7,795万円	94.55%	1億5,713万円	99.35%	5億2,150万円	97.85%
	収入・支出済額	8億2,208万円		7億3,556万円		1億5,611万円		5億1,028万円	
病院事業	予算現額	49億6,622万円	100.22%	47億744万円	97.62%	6億4,289万円	87.02%	8億226万円	89.81%
	収入・支出済額	49億7,697万円		45億9,528万円		5億5,942万円		7億2,047万円	

2020年3月31日時点の財産などの状況



財産の状況

区分	2020年3月末 現在高	2019年9月末 現在高	増減	備考
土地 (うち山林)	3,281万4,906㎡ (2,853万4,895㎡)	3,281万4,371㎡ (2,853万4,895㎡)	535㎡ (0㎡)	土地のうち、主なものは山林です。
建物	32万310㎡	32万4,026㎡	△3,716㎡	建物のうち、主なものは学校、公園、住宅などの施設です。
有価証券	4,588万円	4,588万円	0万円	市が保有している株券です。
出資金	1億382万円	1億382万円	0万円	各種協会等への出資金です。
貸付金	15億7,461万円	15億7,465万円	△4万円	特定事業のために市民や別会計の事業にお金の貸し付けを行っているものです。
車両	165台	169台	△4台	市が保有している公用自動車や消防車両などです。
基金	189億5,666万円	206億5,569万円	△16億9,903万円	一般家庭の預貯金に相当するもので、20の基金があります。
積立	142億2,596万円	159億2,537万円	△16億9,941万円	計画的に積み立て、資金不足のときに取り崩したり、特定の事業を行うための基金です。
果実運用	32億4,450万円	32億4,450万円	0万円	原資は取り崩さず、その利息を使って事業を行う基金です。
定額運用	9億1,941万円	9億1,941万円	0万円	一定の金額の基金を原資に、土地を購入したり、貸し付けを行う基金です。
特別会計	5億6,679万円	5億6,641万円	38万円	特別会計が積み立てている基金です。主に国民健康保険基金。

借金（市債）の状況

会計名	2020年3月末 現在高	2019年9月末 現在高	増減	
一般会計	221億1,138万円	226億3,288万円	△5億2,150万円	
下水道分	下水道特別会計	66億6,114万円	67億485万円	△4,371万円
	特定環境保全公共 下水道特別会計	42億3,086万円	42億4,196万円	△1,110万円
	農業集落排水 特別会計	13億7,460万円	13億7,701万円	△241万円
地方卸売市場特別会計	6,082万円	6,816万円	△734万円	
企業会計	水道事業	37億3,677万円	37億3,263万円	414万円
	病院事業	17億3,768万円	18億6,205万円	△1億2,437万円



一時借入金の状況



昨年10月1日から本年3月31日までの間に資金不足は発生しなかったため、一時借入れは行っていません。

なお、2006年の市町合併以降、資金不足により一時借入れを行った実績はありません。

- 一般会計とは…福祉・教育・都市整備といった行政運営の基本的な経費について、市税などを主な財源として計上している会計です。
- 特別会計とは…地方公共団体が特定事業の収入をその事業の支出に充て経理を行う会計です。
- 企業会計とは…使用料などのその事業における収入で、その事業の経費をまかなうことを目的として設置される独立採算が原則の会計です。
- 市債とは…市が大きな事業を実施するときに国や金融機関などから行う借入金のことです。
- 一時借入金とは…支払資金が不足するときなどに、金融機関から一時的に借りるお金のことで、年度内に返済することになっています。